〈別記　6〉

令和6年度　再評価対象事業一覧表

令和6年8月作成

整理番号	事業計画								再評価の理由※2	再評価の視点												前回審議年度	対応方針（原案）
	事業名	施設名	事業主体	事業箇所	事業概要	工期 着工	工期 完了	事業費（億円）		事業進捗の状況及び見込み 前年度迄事業費（億円）	事業進捗の状況及び見込み 進捗率（%）	事業進捗の状況及び見込み 用地進捗率（%）※3	事業進捗の状況及び見込み R6年度事業費（億円）	事業進捗の状況及び見込み R7年度以降事業（億円）	上位計画への位置づけ、関連事業の状況	社会経済情勢の変化	地元等の意向	費用対効果分析 B／C 当初※1	費用対効果分析 B／C 現行	分析基礎の要因の変化	コスト縮減及び代替案立案の可能性の有無		
						上段：当初※1 下段：変更																	
住宅−1	住宅市街地総合整備事業	立山地区	市	長崎市	延長　L=715m 幅員　W=7.5m	H17	R6	20.5	再評価後5年経過⑧	15.0	55.1	0.9	0.8	11.4	・長崎市第五次総合計画 E5−3「住環境の改善及び再生を図ります」に位置付けられている。	平成27年から令和1年の5年間で、人口は10%減、世帯は18%減、高齢化率は4%増加している。	平成12年度にまちづくり協議会が発足し、活動を継続的に行っている。まちづくりや事業目的の認識も高く、事業推進のための理解・協力は十分である。	1.6	1.3	・事業費の増（道路構造物の変更） ・工期の延長（用地解決の遅延）	・事業の効率化による事業進捗の向上に努め、事業期間の短縮を図る。 ・現段階では代替案の可能性は無い。	R1	継続
						H17	R11	27.2															